

### 3. 飼い主さんがリラックスすると、ペットもリラックス

ペットの心理状態は飼い主さんに同調しやすく、  
飼い主さんがリラックスした状態であればペットもリラックスできます。

そのため飼い主さんが音楽を聴いて心地よい感覚を得られていれば、  
ペットもストレスを感じずにくつろげるといことです。

とくにワンちゃん、猫ちゃんを筆頭とする知能が高い生き物は  
飼い主さんの感情を汲んで共感する能力が高いため、  
性格まで飼い主さんに似やすいとされています。

ペットと一緒に音楽を聴いて癒されたいときは、  
飼い主さんにとってリラックスできる好みの音楽や  
「α波」を引き出す作用があるクラシック音楽がオススメのようです。



**注意点！個人差がありますので**

**音に敏感な子は特に様子を見てあげましょう**

人間の一般的な可聴域は 40~17kHz であり、  
聞こえやすい周波数は 1k~3kHz です。

一方でペットたちは人間よりも可聴域の上限が高く、  
ワンちゃんは 67~45kHz で猫ちゃんは 60~47kHz が  
標準的な可聴域とされています。



人間には聞こえなくてもペットたちは聞こえている高周波数の音が「超音波」であり、  
身近な例では医療や宝飾品の加工といった分野で使われています。

またペットたちは飼い主が帰宅する少し前から玄関で待ち構えていることがありますが、  
これは人間よりも遠くの音を認識・分析できるためです。

可聴域が広いことにより、周囲の環境変化に敏感な子もいるため、  
ペットにクラシックやネイチャーサウンドを聴かせて  
落ち着かない様子を示した場合は聴かせるのを控えま  
しょう。

